

S I D R

(滋賀県感染症情報)

SHIGA Infectious Diseases Report

〈月報〉
平成 20年 7月
(第27～31週)

発行年月日 :平成20年(2008年) 8月18日
発行 行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター
電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

1) 全数報告の感染症(一類～五類)

全国の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といえます。また、届出により全国または滋賀県で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。

感染症 類型	疾 病 名	平成 20年		平成 19年		感染症 類型	疾 病 名	平成 20年		平成 19年		
		1～6月	7月	1～12月	7月			1～12月	1～6月	7月	1～12月	7月
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	四類	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0		0	16	0	10	0	98
	痘そう	0	0	0	0		0	0	0	0	0	10
	南米出血熱(*)	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0		0	0	1	0	1	0
二類	急性灰白髄炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結核(*)	134	12,352	34	2,908	178	20,151	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	鳥インフルエンザ(H5N1)(**)	-	-	0	0	-	-	1	19	0	7	1
三類	コレラ	0	23	0	3	0	12	0	2	0	0	
	細菌性赤痢	0	127	0	44	12	450	0	3	0	0	
	腸管出血性大腸菌感染症	9	946	13	838	55	4,586	0	0	0	0	
	腸チフス	0	25	0	5	0	47	0	0	0	0	
	バラチフス	0	16	0	4	1	22	0	0	0	0	
四類	E型肝炎	0	27	0	2	1	54	3	386	1	108	
	ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	
	A型肝炎	2	90	0	20	1	154	0	0	0	0	
	エキノコックス症	0	6	0	2	0	16	0	0	0	0	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	4	0	1	0	30	0	0	0	0	
	オムスク出血熱(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	キャサナル森林病(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Q熱	0	2	0	0	0	7	0	0	0	0	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	コクシジオイデス症	0	1	0	0	0	3	0	9	0	1	
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	西部ウマ脳炎(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ダニ媒介脳炎(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	つつが虫病	0	115	0	4	0	370	0	38	0	11	
	デング熱	1	28	0	9	1	89	1	227	0	26	
	東部ウマ脳炎(*)	0	0	0	0	0	0	26	9,860	10	661	
	鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	
	五類	日本紅斑熱	0	16	0	10	0	98	0	0	0	0
		日本脳炎	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0
ハンタウイルス肺症候群		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Bウイルス病		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鼻疽(*)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ブルセラ症		0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
ベネズエラウマ脳炎(*)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘンドラウイルス感染症(*)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
発しんチフス		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ボツリヌス症		0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	
マラリア		1	19	0	7	1	52	0	2	0	2	
野兔病		0	2	0	2	0	0	0	3	0	0	
ライム病		0	3	0	0	0	12	0	0	0	0	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リフトバレー熱(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
類鼻疽(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
レジオネラ症	3	386	1	108	8	655	0	0	0	0		
レプトスピラ症	0	1	0	2	0	34	0	0	0	0		
ロッキーマウンテン紅斑熱(*)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
アメーバ赤痢	3	419	2	84	15	781	3	107	0	27		
ウイルス性肝炎	0	99	1	14	2	216	0	99	1	14		
急性脳炎	0	3	0	1	0	6	0	74	1	21		
クリプトスポリジウム症	0	74	1	21	4	148	1	64	0	8		
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	74	1	21	4	148	7	708	2	167		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	64	0	8	1	96	1	36	0	11		
後天性免疫不全症候群	7	708	2	167	9	1,449	0	9	0	1		
ジアルジア症	1	36	0	11	1	56	0	9	0	1		
髄膜炎菌性髄膜炎	0	9	0	1	0	17	0	0	0	0		
先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	1	392	0	89		
梅毒	2	48	0	17	0	88	0	0	0	0		
破傷風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	38	0	11	0	80	0	0	0	0		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	38	0	11	0	80	1	227	0	26		
風しん	1	227	0	26	-	-	26	9,860	10	661		
麻しん	26	9,860	10	661	-	-	-	-	-	-		

滋賀県における全数報告感染症の概要(7月)

<結核> 性別:男性 22名、女性 12名
 類型:患者 31名
 無症状病原体保有者 3名
 病型:肺結核 23名、その他の結核 11名

<腸管出血性大腸菌感染症>
 性別:男性 6名、女性 7名
 年齢:0～9歳 3名、10～19歳 4名
 20～29歳 3名、30～39歳 1名
 50～59歳 1名、60歳～ 1名
 血清型・毒素型:O157・VT1&VT2 4名
 O157・VT1 3名、O157・VT2 6名

<レジオネラ症> 男性 68歳
 推定感染経路は水系感染で、推定感染地域は日本国内およびタイです。

<アメーバ赤痢> 男性 29歳、男性 37歳
 推定感染経路は経口感染および不明で、推定感染地域は日本国内です。

<急性脳炎> 男性 14歳
 推定感染経路は麻しん感染で、推定感染地域は日本国内です。

<クロイツフェルト・ヤコブ病> 女性 56歳
 推定感染経路、推定感染地域ともに不明です。

<後天性免疫不全症候群>
 男性 32歳、36歳
 推定感染経路は2名とも同性間性的接触で、推定感染地域は日本国内です。

<麻しん> 性別:男性 5名、女性 5名
 年齢:0～9歳 4名、10～14歳 4名
 15～19歳 1名、20～24歳 1名
 推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 6名
 接触感染 2名、不明 2名で、推定感染地域は全員日本国内です。ワクチン接種歴は無し 9名、不明 1名です。

(*) :平成19年4月1日から集計 - :平成19年は定点把握対象疾患のため未集計
 (**):平成20年5月12日から集計 - :平成19年および平成20年1月～5月11日は未集計

*1 検疫法第26条の3に基づく検疫所長から滋賀県知事への通知分1件を含む

2) 定点把握の対象となる五類感染症

感染症発生動向調査事業に係る報告のうち、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症を定点把握対象感染症といい、また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります(疾患により定点数は異なります)。また、疾患によりインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点および基幹定点に分かれています。

7月の概要

<インフルエンザ>

第30週(7/21~7/27)に草津から報告があったのみで、他の保健所管内からの報告はありませんでした。

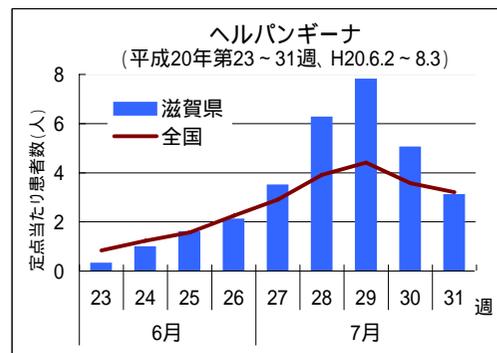
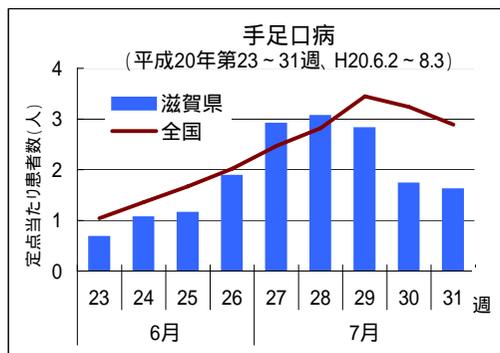
<小児科定点疾患>

各疾患の発生状況については疾病別定点当たり患者数のグラフに示すとおりです。A群溶レン菌咽頭炎、感染性胃腸炎、百日咳および水痘は先月より減少していましたが、他の疾患については微増または増加を示していました。特に、手足口病およびヘルパンギーナは先月に引き続き増加し、手足口病は第28週(7/7~7/13)に、ヘルパンギーナは第29週(7/14~7/20)にピークとなりました(下記グラフ参照)。

また、警報・注意報システムによる疾患別発生状況は、咽頭結膜熱(プール熱)は大津、草津、高島で、手足口病は草津、彦根、高島で、ヘルパンギーナは草津、甲賀、長浜で、流行性耳下腺炎は甲賀で警報発生基準値を超えていました。

<眼科定点疾患> <基幹定点疾患>

眼科定点疾患である流行性角結膜炎は先月より減少し、急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。また、基幹定点疾患である無菌性髄膜炎は大津から、マイコプラズマ肺炎は東近江および長浜からの報告が多くなっていました。細菌性髄膜炎およびクラミジア肺炎の報告はありませんでした。



第23~31週(6/2~8/3)における手足口病およびヘルパンギーナの発生状況は上記グラフに示すとおりです。手足口病は全国とほぼ同様、ヘルパンギーナは28~30週は全国より多い発生となっています。また、滋賀県における昨年同時期と比較すると、手足口病は約2.5倍増、ヘルパンギーナは約1.3倍増となっています。

滋賀県におけるウイルスの分離状況は、6~7月に採取された手足口病患者の検体からコクサッキーウイルスA4型(CA4)が分離されています。ヘルパンギーナ患者の検体からはコクサッキーウイルスA2型(CA2)およびコクサッキーウイルスA4型(CA4)が分離されています。

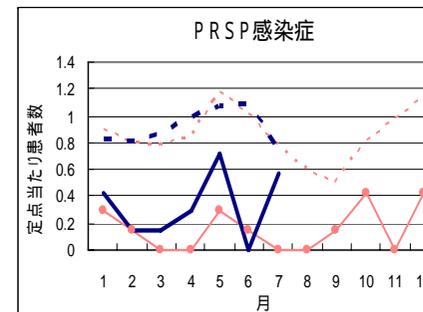
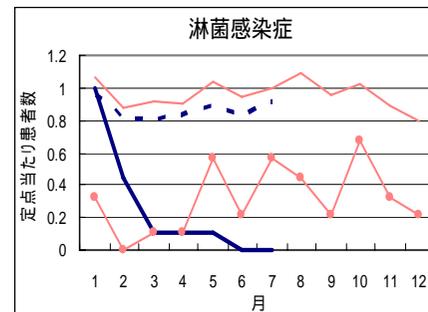
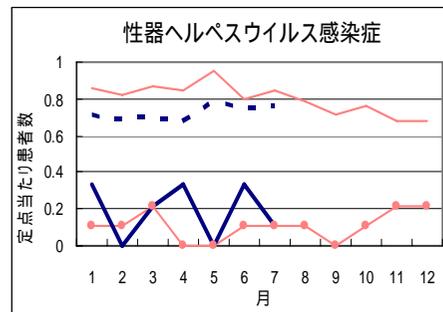
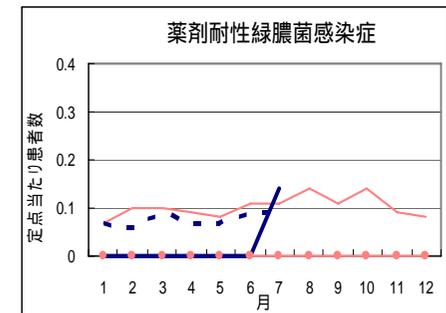
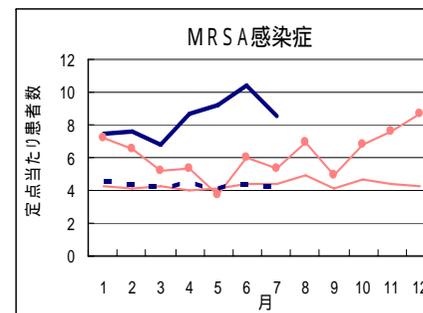
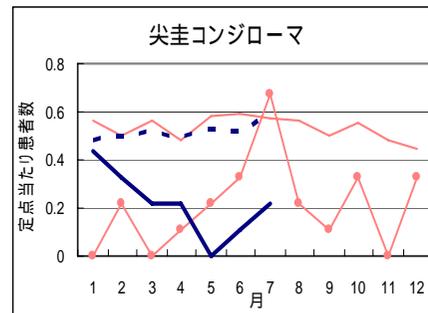
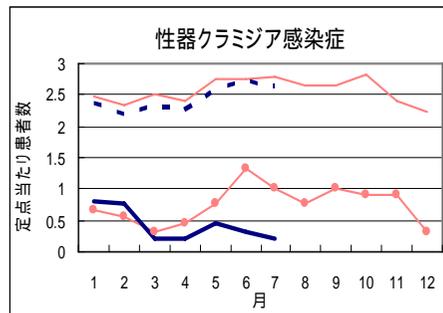
<各定点の対象疾患>

定 点	疾 患 名
インフルエンザ定点	インフルエンザ
小児科定点	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱 A群溶レン菌咽頭炎、水痘 感染性胃腸炎、手足口病 伝染性紅斑(リンゴ病)、百日咳 突発性発しん、ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
眼科定点	急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎
基幹定点	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 クラミジア肺炎(オウム病を除く)

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

3) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成20年7月)

疾患名	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	罹患数	7	7	2	2	4	3	2						27
	定点当たり	0.78	0.78	0.22	0.22	0.44	0.33	0.22						2.99
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	0	2	3	0	3	1						12
	定点当たり	0.33	0	0.22	0.33	0	0.33	0.11						1.32
尖圭コンジローマ	罹患数	4	3	2	2	0	1	2						14
	定点当たり	0.44	0.33	0.22	0.22	0	0.11	0.22						1.54
淋菌感染症	罹患数	9	4	1	1	1	0	0						16
	定点当たり	1.00	0.44	0.11	0.11	0.11	0	0						1.77
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	罹患数	52	53	48	61	64	73	60						411
	定点当たり	7.43	7.57	6.86	8.71	9.14	10.43	8.57						58.71
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	罹患数	3	1	1	2	5	0	4						16
	定点当たり	0.43	0.14	0.14	0.29	0.71	0	0.57						2.28
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0	0	1						1
	定点当たり	0	0	0	0	0	0	0.14						0.14

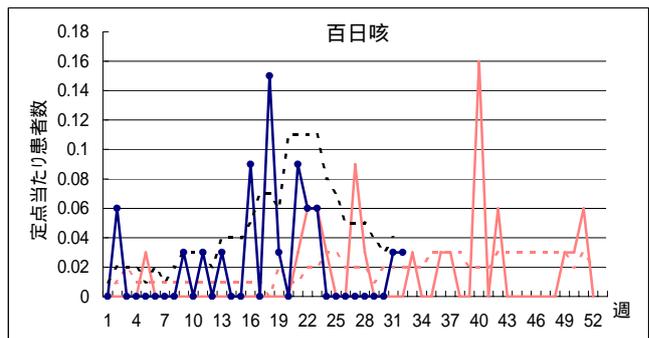
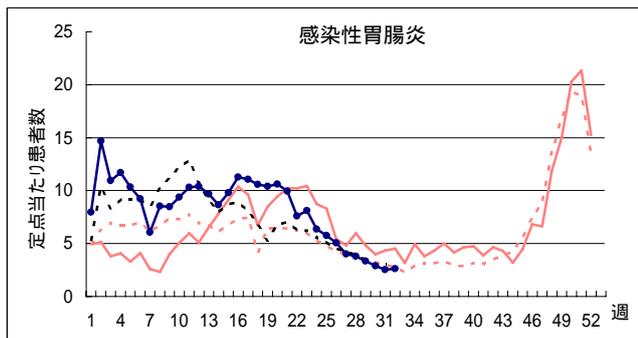
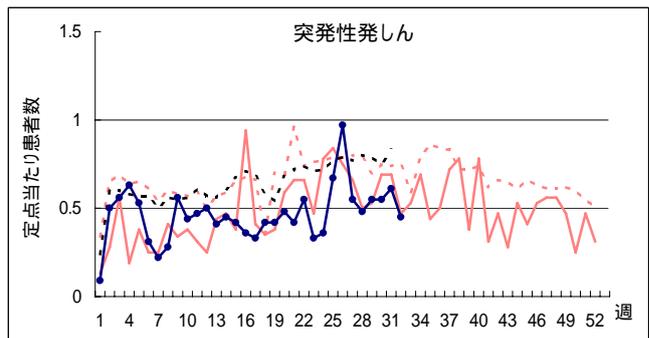
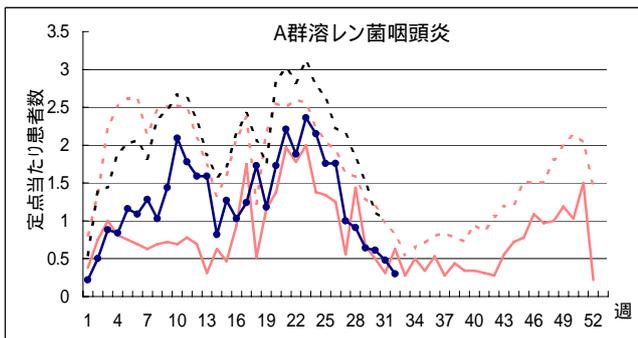
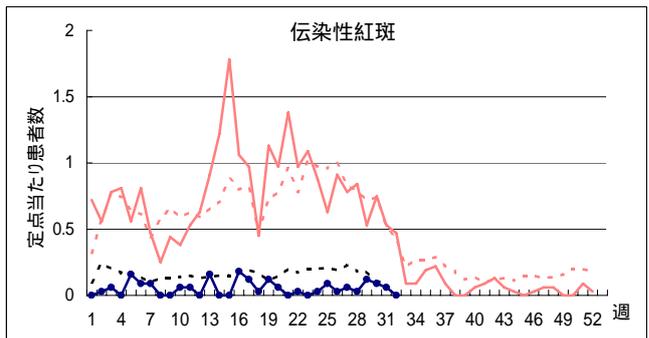
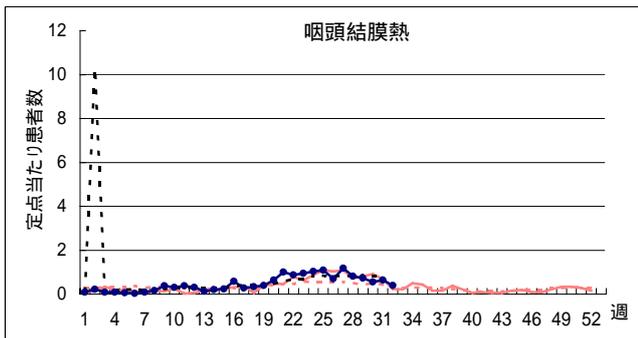
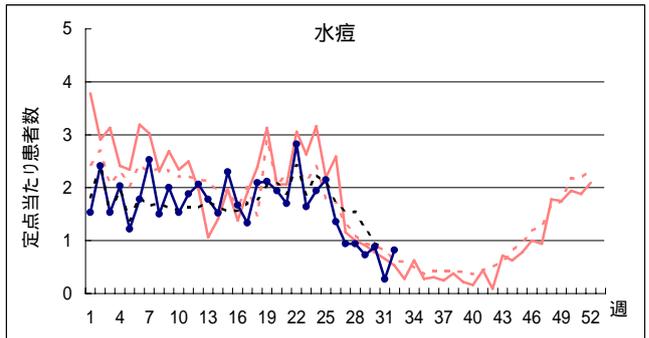
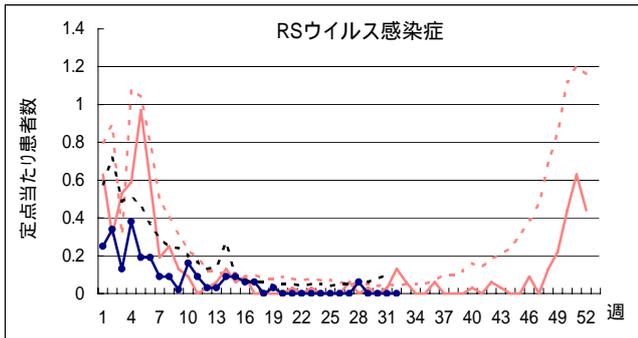
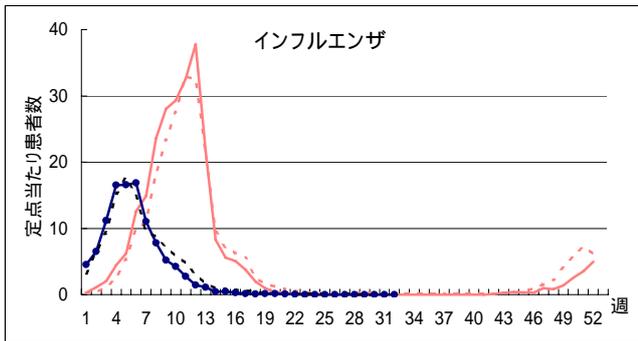


戻る

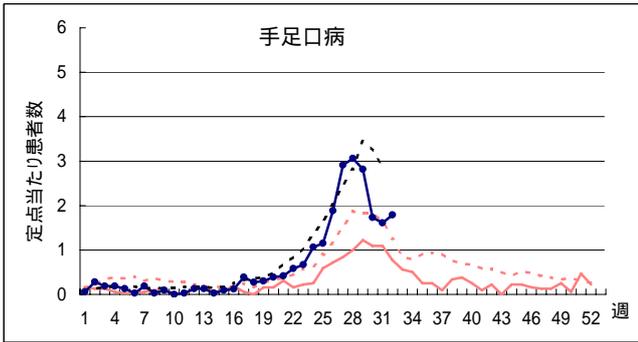
H19 { 滋賀 ●
全国 ○
H20 { 滋賀 ●
全国 ○

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌

疾病別定点当たり患者数(平成20年第31週、H19.12.31～H20.8.3)



疾病別定点当たり患者数(平成20年第31週、H19.12.31～H20.8.3)



H19 { 滋賀 ————
 全国
 H20 { 滋賀 ●—●—
 全国

